

杉並区でも活動開始！！ 杉並地域包括ケアサポート事業説明会

盛夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。8月4日（月）、秋田会計事務所（千代田区）秋田耕二郎先生が杉並区のデイサービスセンターを会場に協力いただける事業者を集め、説明会を開催しました。今回集まったメンバーは弁護士、社会保険労務士、旅行会社の方、ハウスメーカーの方、リース会社の方や介護事業者の方など（順不同）12名が会場に集まりました。

冒頭、秋田先生より参加者へ今回の趣旨説明を行い、杉並区での活動参加を求めスタートしました。今回は1回目という事で、會田顧問が参加者に地域包括ケアの求められる背景やその必要性などを解説し、団塊の世代が75歳になる2025年に向けてどのような事が求められるのか、その中で地域包括ケアの求められるポジションと実際のギャップとの中で、今回の地域包括会計事務所を中心とした取り組みが今後のソーシャルビジネスとして、大きな可能性や重要性を持っている事を参加者へ説明しました。



終盤には参加者同士にて意見交換なども行い、自らの事業の中で、普段感じている事などを発表しました。さらに、事業の中で感じているもどかしさなども発表し普段の困りごとなどの相談なども出ていました。こういった内容についても今回の集まったメンバーにて解決できるような、ネットワークづくりを行いたいという意見もでていました。秋田先生からも今後も会の運営を積極的に継続して活動していく事などが発表されました。こうして1回目の杉並地域包括ケアサポート事業は非常に充実した内容にて終了しました。今後、参加者をより多く募り、勉強会（協議会）を重ねて意思疎通を行っていきたいとの事です。事務局としても今後の活動に注目をしていきたいと思っております。



次回は9月19日に活動予定ということです。